

令和3年度 新栄地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

新栄地域ケアプラザのエリアは4連合から構成され、それぞれに特徴があります。おおよそ、センター南駅を中心とした新しく開発された茅ヶ崎地区や、早淵地区の新興住宅エリアは、15歳未満の年少人口が高い水準を維持していますが、将来を見据えたまちづくりの視点を組み込み、地域関係者と取り組みをしています。一方、かちだ地区は65歳以上の割合が約60%であり、緊急性の高い相談などが多いことから、市営勝田団地を対象とした地域ケアプラザによる「LSA事業(生活援助員見守り事業)」の開始や、買い物等生活支援ボランティア「おたがいさま会」の支援等を行い、「地域包括ケアシステム」の強化を目指しています。また、コロナ禍で、地域とのつながりが無い住民や、居住歴の浅い住民などが、気軽に地域とつながりが出来る活動や集いの場がより一層大事になりました。住民同士での見守りや、助け合いの基礎や仕組みをつくり、コロナ禍でも孤立することなく、住み慣れた地域で暮らし続けられる地域づくりを地域と一緒に目指します。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	専門性の高い複数の職種が配置されている地域ケアプラザの強みを生かし、コロナ禍でどのようなことが出来るか、個別支援と地域支援の一体的な展開を6職種で取り組みます。毎月の6職種会議とは別に、アセスメントシートを用いて「CP地域支援会議」を地区ごとに順番に開催します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コロナ禍で地域の集まりが少なくなっている中、各種定例会内で時間をいただけるよう提案させていただきます。その中で地域福祉保健計画の目標をより具体化し、地域の皆さまと共に同じ方向性で地域づくりの支援を行っていきます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	新栄早淵子育てネットワークに参加している機関と連携し、子育てスタンプラリーを実施することで、親子が各施設を気軽に訪れることができます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	区医師会より派遣されたケアプラザ協力医とともに多職種連携の場(しんちゃんの手)を4回/年開催し、地域の様々な専門職のつながりづくりに努めます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	各回テーマを決めて、年7回の「介護者のつどい」を開催し、当事者同士の介護負担軽減につながる内容を心掛け実施します。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

所内においては、横浜市の新様式であるPDCAシートの作成や法人独自のアセスメントシート、区域の地域支援会議(通称:あいちゃん会議)の振り返り、CP地域支援会議(通称:しんちゃん会議)を通して、地区ごとの特性について理解を深め、6職種間の共通認識を図り、統一した支援を行いました。コロナ禍であっても、地域では活動が続いているものと、中止や自粛している活動があり、抱えている地域課題や地域事情もそれぞれ異なります。次年度もしばらくは感染予防と地域活動の両立が求められてくることから、6職種間でしっかりと連携を図り地域支援に取り組んでいきます。

区からのコメント

令和2年度に引き続き、コロナ禍においての施設運営を余儀なくされる状況の中、地域や貸館利用者と密にコミュニケーションをとりながら事業を企画、実施していただきました。担当地区数も多いことに加え、その地区が抱える背景や課題も様々なものがある中、所内での地区分析を多職種で細やかにしながらアプローチしていただけており、地域からの信頼も厚いものがあります。感染症拡大時期と重なり企画立案まで至らなかった事業については、今後の開催に向けて引き続き取り組んでいただけるとよいと思います。引き続きケアプラザの場を活かした活動や取組を進めていただきますようお願いいたします。

# 令和3年度新栄地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	介護保険サービスを利用する際は、法人作成の「新規依頼票」を使用し事業所の偏りがないよう工夫します。また、ハートページを配布してお客様のご希望に合わせて事業所を選定するように促します。	法人内のサービス向上課から発信される注意喚起を所内での全体会議などにおいて伝達するとともに回覧で情報共有し、他事業所での事故事例も参考に事故防止対策に活かします。個人情報保護や事故防止に関する研修を組み入れ、職場における危機管理の意識を高めます。
実績	お客様のご意見やニーズを第一に考えた上で、「新規依頼票」や「ハートページ」を用い事業所の偏りが生じないようにし、公正・中立を保ちました。	法人内の事故や当地域ケアプラザ内のヒヤリハットを共有し、事故防止に努めましたが、転倒事故などが起きてしまいました。今後も情報共有・研修を通じ、事故防止に最善を尽くしていきます。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・住み慣れた地域でその人らしく生活が継続されるよう、フォーマルサービス・インフォーマルサービスが適切に利用されるようケアプラン作成に努めます。 ・委託先の介護支援専門員と連携し情報交換を行いながら自立支援につながるケアマネジメントが行われるよう助言指導に努めます。	(1)お客様やご家族の希望を大切にし、「住み慣れた地域で安心して生活が継続できるように支援していきます。 (2)一人暮らし・高齢夫婦・認知症や障害のある方、在宅生活の継続が難しいケースが増加しています。プラン作成にあたっては、地域包括支援センターや民生委員・児童委員等の地域の方との連携や情報共有を行い、介護保険サービスだけでなく、様々な介護保険外サービスや地域活動を活用したケアプランを作成していきます。
職員体制	保健師等2名(常勤・包括支援センター兼務) 社会福祉士1名(常勤・包括支援センター兼務) 主任介護支援専門員1名(常勤・包括支援センター兼務) 介護支援専門員3名(非常勤兼務)	管理者1名(常勤兼務)介護支援専門員 2名(常勤専従2名)
契約者数	360	101

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	(1)お客様の“自立”を目標とした支援をしていきます。 (2)お客様の要望やニーズに応じていけるよう定期的にアンケート調査を行い、サービス改善に努めます。 (3)通所介護ご利用のお客様の支援、ご家族様の介護負担軽減を目的とした通所介護事業を行います。 (4)サービス提供事業者として、職員に対して定期的な研修を行い、サービスの質的向上を図ります。 (5)ボランティアの方々との交流を積極的に進めます。 (6)デイサービス便り「せきれい」を毎月発行し、お客様のデイサービスでの様子を伝えると共にご家族様に向けて各種イベントやお知らせ・情報提供を積極的に行います。	(1)要介護の方を対象にお客様の支援、ご家族様の介護負担軽減を目的とし、個別対応に重点を置いたサービスを実施します。 (2)介護職員は有資格者或いは専門知識を有した職員が担当します。 (3)お客様の“自立・安定”を目標とした支援をしていきます。 (4)お客様の要望やニーズに応えるため定期的にアンケート調査を行います。 (5)お客様の活動性の向上・精神的な安定が図れるよう、機能訓練及び季節感のあるレクリエーションを年間計画に組み入れ実施します。 (6)サービス提供事業者として職員に対して定期的な研修を行い、サービスの質的向上を図ります。 (7)ボランティアの方々との交流を積極的に進めます。 (8)デイサービス便り「せせらぎ」を毎月発行し、お客様のデイサービスでの様子を伝えると共にご家族様に向けて各種イベントやお知らせ・情報提供を積極的に進めます。	
実施体制	【実施日数】週 6 日 (日曜日を除く) 【提供時間】9:30 ~ 16:35 【定員】35名	【実施日数】週 6 日 (日曜日を除く) 【提供時間】9:30 ~ 16:35 【定員】12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

<p>利用料金 ・ 実費負担</p>	<p>●1割負担の場合(日) ・(要介護1)703円・(要介護2)829円・ (要介護3)961円・(要介護4)1,092円・ (要介護5)1,225円 ●加算(日) ・入浴介助加算43円・サービス提供体制 強化加算(Ⅲ)7円・介護職員処遇改善加 算1ヶ月のご利用単位数の1000分の59に 相当する料金・送迎減算(片道)-51円・ 食費負担700円・レクリエーション費 実費</p>	<p>●1割負担の場合 ・(要介護1)1,080円・(要介護2) 1,197円・(要介護3)1,315円・(要介 護4)1,432円・(要介護5)1,550円 ●加算(日) ・個別機能訓練加算30円・入浴介助 加算44円・サービス提供体制加算 (Ⅲ)7円・送迎減算(片道)-52円・介 護職員処遇改善加算1ヶ月のご利用 単位数の1000分の104に相当する料</p>	
<p>職員 体制</p>	<p>管理者1名(常勤兼務) 生活相談 員5名(常勤兼務) 看護職員7名 (非常勤兼務) 介護職員21名(非 常勤兼務) 機能訓練指導員7名 (非常勤兼務) 運転手5名(非常 勤) 調理員5名(非常勤)</p>	<p>管理者1名(常勤兼務) 生活相談 員5名(常勤兼務) 看護職員7名 (非常勤兼務) 介護職員21名(非 常勤兼務) 機能訓練指導員7名 (非常勤兼務) 運転手5名(非常 勤) 調理員5名(非常勤)</p>	
<p>契約 者数 等</p>	<p>【延べ利用者数】 6780 【契約者数】 71</p>	<p>【延べ利用者数】 1865 【契約者数】 16</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>

令和3年度「新栄地域ケアプラザ(施設名)」  
収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,659	1,556	18,215	18,215	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0	55	△ 55	
雑入	0	0	0	250	△ 250	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	250	△ 250	
その他	4,574		4,574		4,574	
収入合計	21,233	1,556	22,789	18,520	4,269	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,037	0	13,037	12,881	156	
本俸	10,668		10,668	8,392	2,276	
社会保険料	1,176		1,176	1,198	△ 22	
手当計	598		598	3,017	△ 2,419	
健康診断費	62		62	84	△ 22	
勤労者福祉共済掛金	8		8	8	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	183		183	172	11	
その他	342		342	7	335	
事務費	1,781	0	1,781	1,522	259	
旅費	4		4	13	△ 9	
消耗品費	1,190		1,190	250	940	
会議開費	6		6	0	6	
印刷製本費	79		79	145	△ 66	
通信費	226		226	277	△ 51	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	30		30	61	△ 31	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	8		8	19	△ 11	
職員等研修費			0	4	△ 4	
振込手数料	39		39	42	△ 3	
リース料	171		171	15	156	
手数料			0	0	0	
地域協力費	28		28	13	15	
その他			0	677	△ 677	
事業費	1,655	0	1,655	276,081	△ 274,426	
運営協議会経費	42		42	0	42	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	1,613		1,613	276	1,337	
その他			0	0	0	
管理費	4,275	0	4,275	6,059,789	△ 6,055,514	
光熱水費	2,638		2,638		2,638	
清掃費	1,041		1,041		1,041	
機械整備費	184		184		184	
設備保全費	112	0	112	0	112	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	91		91		91	
害虫駆除清掃保守	21		21		21	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	300		300	6,059	△ 5,759	予算:指定額
修繕費	474		474	1,769	△ 1,295	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,222	0	21,222	22,509	△ 1,287	
差引	11	1,556	1,567	△ 3,989	5,556	

自主事業費 収入	0	0	0	55	△ 55	
自主事業費 支出	1,613	0	1,613	276	1,337	
自主事業 収支	△ 1,613	0	△ 1,613	△ 221	△ 1,392	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「新栄地域ケアプラザ(施設名)」  
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括・介護予防・生活支援>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,523		29,523	29,523	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154		154	154	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802		5,802	5,802	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			2,758	0	2,758	
雑入	250	0	250	35	215	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他	250		250	35	215	
その他	2,758		2,758		2,758	
収入合計	38,487	0	38,487	35,514	2,973	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,747	0	33,747	33,798	△ 51	
本俸	24,769		24,769	18,833	5,936	
社会保険料	2,845		2,845	4,419	△ 1,574	
手当計	4,703		4,703	9,609	△ 4,906	
健康診断費	108		108	45	63	
勤労者福祉共済掛金	36		36	39	△ 3	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	835		835	851	△ 16	
その他	451		451	2	449	
事務費	824	0	824	1,315	△ 491	
旅費	26		26	27	△ 1	
消耗品費	251		251	121	130	
会議ठीい費	28		28	0	28	
印刷製本費	135		135	21	114	
通信費	83		83	232	△ 149	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	60		60	32	28	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	24		24	19	5	
職員等研修費	3		3	5	△ 2	
振込手数料	39		39	42	△ 3	
リース料	136		136	31	105	
手数料	39		39		39	
地域協力費			0	13	△ 13	
その他			0	772	△ 772	
事業費	2,585	0	2,585	440	2,145	
協力医	630		630	315	315	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	1,230		1,230	18	1,212	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154		154	93	61	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	321		321	14	307	予算:指定額
その他	250		250		250	
管理費	1,194	0	1,194	1,610	△ 416	
光熱水費	701		701		701	
清掃費	440		440		440	
機械警備費	24		24		24	
設備保全費	29	0	29	0	29	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	24		24		24	
害虫駆除清掃保守	5		5		5	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他			0	1,610	△ 1,610	
修繕費	126		126	56	70	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	38,478	0	38,476	37,219	1,257	
差引	11	0	11	△ 1,705	1,716	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,705	0	1,705	125	1,580	
自主事業 収支	△ 1,705	0	△ 1,705	△ 125	△ 1,580	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:新栄地域ケアプラザ

R3年4月1日~R4年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				21,075	20,540	535	25,946	20,531	5,415	96,325,444	93,362,892	2,962,552	5,814	5,851	-37
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	906,556	-906,556	0	107	-107
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0		906,556	-906,556		107	-107
<b>収入合計(A)</b>		0	0	0	21,075	20,540	535	25,946	20,531	5,415	96,325,444	94,269,448	2,055,996	5,814	5,958	-144
支出	人件費			0	6,613	4,244	2,369	22,954	24,857	-1,903	77,515,480	75,969,921	1,545,559	4,274	4,442	-168
	事務費			0	11,802	12,388	-586	1,905	1,590	315	9,154,805	11,435,684	-2,280,879	577	714	-137
	事業費			0	0		0	34	32	2	11,547,373	11,431,265	116,108	738	744	-6
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	225,312	194,828	30,484	0	17	-17
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	225,312	194,828	30,484		17	-17
<b>支出合計(B)</b>		0	0	0	18,415	16,632	1,783	24,893	26,479	-1,586	98,442,970	99,031,698	-588,728	5,589	5,917	-328
<b>収支 (A)-(B)</b>		0	0	0	2,660	3,908	-1,248	1,053	-5,948	7,001	-2,117,526	-4,762,250	2,644,724	225	41	184

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ワンステップサークル	平成29年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・高齢者が住み慣れた勝田団地で、いつまでも元気で生活ができるために、身近な団地集会所で介護予防・社会参加の機会の継続提供が出来るよう協力します。	1:高齢者	5	毎月第1,3木曜日(月2回)。住民主体による介護予防活動の取り組みです。	14	203
2	お寺で元気 TERA活	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	・お寺地域ケアプラザが連携し、新たな地域コミュニティの場を創出します。 ・コロナ禍で外出の機会が減った地域の高齢者の外出するきっかけとして、気軽に集える場とします。	1:高齢者	5	コロナ禍でもあり「予約制」で人数制限をし、内容もお茶会が出来ないため、本堂を使い、副住職の法話と会話せず集中出来る「仏像スクラッチアート」を行いました。	1	6
3	メンズライフ講座 体力測定会	平成26年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	・昨年度実施したメンズライフ講座の事後会として、参加者のグループ化(自主化)が出来るよう体力測定会を実施します。 ・男性が外出するきっかけとして、地域とつながるきっかけづくりとします。	5:地域	7	令和2年度に開催した「メンズライフ講座」の6名(卒業生を含む)を対象とした体操、体力測定会、打ち合わせをして自主化しました。	1	6
4	歌声喫茶ゆいびー	平成26年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	・高齢者が住み慣れた場所、コロナ禍であっても、身近な場所で介護予防・社会参加の機会の継続提供が出来るよう協力します。	5:地域	1	過去に参加されたことのある方へ、新栄早淵地区社協より手紙を配布し、参加の案内を行いました。大正琴の音楽鑑賞会とブルーライトヨコハマ体操を行いました。	2	48
5	つくしんぼサロン	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①子育て支援の一環として地域の方に子育ての情報交換や交流の場の提供をします。 ②子育てに関するニーズの把握をします。 ③ボランティア活動の場の提供をします。	4:子ども・青少年	4	・0歳児～1歳児向けのサロンです。予約制でなく15組を定員とします。 ・部屋にマットとおもちゃを広げ、親御様と乳幼児同士の交流と情報交換を行います。 ・年1回、都筑のニューフェイスや子育てサポートシステム説明会等のイベントを予定しています。	7	52
6	新栄子育てサロン	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①地域の方に子育ての情報交換や交流の場の提供をします。 ②子育てに関するニーズの把握をします。	4:子ども・青少年	5	未就学児向けのサロンで、特に申し込みは必要とせず、出入り自由とします。部屋にマットとおもちゃを広げ、親御様と乳幼児同士の交流と情報交換を行いません。	7	46
7	新栄お話のくに	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児とその保護者を対象とした子育て支援として実施します。育児における様々な専門機関と連携し、身近な子育て情報の提供を行い、育児不安の軽減を図ります。交流の場を作り、地域福祉のネットワーク形成の機会とします。	4:子ども・青少年	5	・奇数月第2水曜日 11:00～12:00 今年度より2ひきのさかな文庫さんと共催して実施します。 ・読み聞かせ、人形劇やパネルシアター、リトミック等を行います。	3	64
8	茅ヶ崎南子育てサロン	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児とその保護者を対象とした子育て支援事業の一環としてMGORS関係団体と共催事業として実施します。育児不安の軽減を図り、ボランティアのシニア世代と子育て親子が地域の身近な場所で日常的な交流の場を作ります。	4:子ども・青少年	5	・参加者同士の交流、地域の子育てボランティアによる保育、情報交換、育児相談などを行います。場所はメゾンふじの木台集会所で、12月はクリスマス会を開催します。 毎月第2火曜日 10:00～11:30	7	95
9	勝田茅ヶ崎わいわい子育てサロン	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	育児支援を主とする施設やイベントが少ない勝田茅ヶ崎エリアで、未就学児とその保護者を対象とした子育て支援の一環として実施します。主任児童委員、区社協、区子ども家庭支援課と連携し、日常的な交流の場を作ります。	4:子ども・青少年	5	未就学児とその保護者を対象として、主任児童委員、区社協、区子ども家庭支援課と連携し、コンフォール集会所で初の子育てサロンの開催です。地域ケアプラザからは、マット・遊具を持参します。	7	211
10	憩いのひろば	平成15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①高齢者の交流の場の提供(外出目的、閉じこもり予防)をします。 ②ボランティア活動の場を提供します。 ③介護予防の情報提供や実技などの実施をします。	1:高齢者	5	・高齢者の交流の場を提供します。 ★介護予防について/チューリップ体操 ★レクリエーション・・・季節の行事・お菓子作り・脳トレ・ゲーム等	16	256
11	唄って元気♪唄サロン	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	唄をうたう、ギターの色で懐かしい唄を聴いて首を思い出す等口腔機能向上や認知症予防・閉じこもり予防を目的とします。今年度は参加者同士の交流が深められるように音楽をつかった脳トレも行います。	1:高齢者	5	毎月第2(月) 10:30～12:00 みんなで唄う、音楽を聴く回想療法の外に唄いながらの口腔体操や発声練習を行います。	7	123

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
12	レコードサロン	平成27年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	シニアを参加対象とし、閉じこもり予防や外出支援を目的に仲間づくり・生きがいづくりの提供を行います。長年培ってきた豊かな経験や技能、知識を生かして活動していきたい、地域での居場所づくりを支援します。	1: 高齢者		4月・7月・10月・1月開催予定です。 13:30～15:00 ボランティア講師によるレコードや楽曲にまつわる話を聞きます。 コロナ禍にてレコードカフェから名称変更	3	69
13	スマートフォン講座	令和3年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	シニア世代を対象としたスマートフォン講座です。普及が進む中で使用方法への不安は大きく、基本的な操作方法や知識が未熟な故に詐欺被害などに遭うケースも考えられます。スマホへの不安解消と基本操作を学ぶ機会として開催します。	1: 高齢者		講師にソフトバンク(株)とソフトバンクショップ港北SC店へ依頼して開催しました。 5月25日 超入門編 6月8日 基礎活用編 13:30～15:30	2	28
14	介護者のつらい	平成18年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	・介護者同士が、不安や悩みを共有できることで介護負担の軽減につなげます。 ・介護ストレスを軽減できることで、高齢者(障害者)虐待の予防、養護者の支援をしていきます。	1: 高齢者		年間7回程度の開催です。 基本は第3金曜日の13:30～15:00 ミニ講座や懇談会	4	21
15	こころの悩み定期相談会	令和3年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	障害者の方、ご家族や支援者の方々が、精神面での相談を身近な場所で、専門職に相談ができる場とします。	2: 障害児・者	6と7	年間12回、毎月第4曜日、10:00～11:00 事前予約者を優先にしますが当日直接も対応します。1組30分。1人1回の相談とし、必要な機関等の情報提供、又は繋いでいきます。	9	5
16	新菜てくてくウォーキング	令和2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	介護予防普及啓発事業として、アウトドアで実践できるウォーキングを通してフレイル予防を図ります。	1: 高齢者		年間12回毎月第3水曜日 10:00～12:00	9	86
17	大人のための脳トレ講座	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	虚弱者でも参加できる地域のつらい場として、座って実践できるプログラムを実施します。	1: 高齢者		5年4回 季節ごとのテーマで実施します。	3	28
18	令和のフレイル対策	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防普及啓発事業の必須テーマである「栄養改善」、「オーラルフレイル」を地域の調剤薬局の管理栄養士、区の健康づくり課の歯科衛生士の協力で実施します。	1: 高齢者		令和3年6月29日・6月30日に開催しました。	2	31
19	サロンひだまり 特別企画七夕	令和3年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	「サロンひだまり」の休止が続く中、これまでサロンに参加されていた方々へ季節を感じることでできる内容でありつつ、安否確認を兼ねた行事とします。孤立の不安を取り払うよう、顔を合わせる機会を「七夕」に合わせて、サロンひだまりと協力して初めて実施。	1: 高齢者		7月6日(火)7日(水)の2日間開催。サロンに参加していた地域住民を気に掛け、開催のご案内の訪問、開催した2日間で参加されたことをきっかけとし、地域での高齢者の見守り(安否確認)が出来ました。	1	50
20	あつまれスマホの森	令和3年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	・シニア世代がスマホで家族、友人、孫と交流したり、ニュースや動画を見たりすることを、自分たちで学べる場とする。シニア世代がスマホをきっかけに、身近な場所で社会参加の機会を継続出来るよう協力する。	1: 高齢者		7月6日、8月3日(火)に開催。地域交流との共催「シニア スマホ講座」を開催(満員)したが、「講座」で終わらせず「気軽に集える場」となるようにし、地域住民同士でスマホを教え合えるような集い場としました。	2	19
21	おしゃべりサロン	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	・地域住民へ向けて、新菜地域ケアプラザの機能理解の向上のため5職種で出前講座を行います。ケアプラザから離れたエリアの住民たちとの関係性構築を深めるために、各種連携をします。	1: 高齢者		今年度は年間3回(7月11月2月)を菜地域ケアプラザの場として出前講座を行います。ネットワーク構築と今後の地域展開が行いやすい関係性作りができています。	2	20
22	かちだ地区 ゆうあい昼食会、ふれあい昼食会	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	・地域住民へ向けて、新菜地域ケアプラザの機能理解の周知や地域住民との関係性構築のため5職種がローテーションで参加します。キーパーソンが把握している情報や課題などを共有し、活動の継続発展の支援を行います。	1: 高齢者		コロナ禍になり、小学生の参加がなくなり、食事会も中止としていましたが、令和3年5月より「お弁当」という形でスタートしました。昼食会の代表等より、新菜地域ケアプラザの職員も顔を出して事業に関わってほしいという希望もあり、年度途中より「後方支援」として参加しています。	7	346
23	小学生までの発育に役立つ遊び方について親子で楽しく学ぼう	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て親子への夏休み応援企画として、「児童家庭支援センターかわわ」と共催で開催。学びや発育についての講座に参加して頂き、希望する世帯へ食品支援を行う。虐待や貧困問題を抱え児家センへ相談に繋がる前に、地域支援として食支援を行う事で問題の早期発見に繋げていく。	3: 養育者及び乳幼児		8月7日(土) 10:30～11:30 緊急事態宣言を受けて講座は中止し、食品配布を希望する世帯へ時間を予め指定した上で配布を行った。参加した世帯は、特に食支援が必要な印象もなく、夏休みのイベントと捉えて参加していた。	1	6
24	一緒に書いてみよう 都筑区版エンディングノート～わたしのみちるべ～	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	・権利擁護に関する普及啓発 ・終活の内容を通して、生き生きと生活していただけるような支援につながる。	1: 高齢者		9/16(木)実施 ・都筑区高齢支援担当SW作成のパワーポイントでエンディングノートの説明と記入体験。・ACP(厚労省より配布)アドハUSSケアプランニングのDVDの一部を鑑賞。 ・参加者同士の感想 情報交換。	1	3
25	シニアの体力測定会	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域の介護予防ボランティアが体力測定手技だけでなく説明のスキルも身につけることができる。参加者が体力測定実施後、ご自身の測定結果を踏まえた健康行動を知り実践できる。	1: 高齢者		9/22(水)実施。わくわくサポーター7名を含む15名が参加。今年度の介護予防運動指導員養成講座を受けた方も参加した。体力測定の目的や弱点克服を山本記念病院理学療法士の方に講義して頂いた。	1	15



<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
26	劇団かかし座 影絵劇	令和3年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	コロナ禍でも地域のつながりの大事さを伝える。地域と協力し、顔の見える関係づくりを実施する。地域活動への協力者(担い手)を見つけて活動も同時に出来るように新たな仕掛けを行う。	5: 地域		10月17日(日)全3回の公演、1回目21名、2回目27名、3回目14名。*会場である新栄地域ケアプラザも選挙会場という認識から、身近な施設という。機能周知も出来た。幅広い世代が参加出来た。	4	64
27	都筑区生活支援ボランティアグループ交流会	令和元年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	都筑区内地域CPの生活支援Coの共催事業。ちよとしたお困りごとをお手伝いするボランティアグループのさらなる発展をするために、区内の生活支援をしているグループを対象により情報交換や生活支援の大切さを学んでもらう。	5: 地域		参加者が高齢者のため、初のオンラインに嫌な印象を持たないように会場のメンバーが明るく盛り上げ、参加者たちがいつもと違うことを楽しめる雰囲気作りが新栄CP会場の共通認識で出来た	1	32
28	ファミリーカフェ	平成29年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	高齢者が住み慣れた場所で、いつまでも元気で生活ができるために、身近なマンション集会所で介護予防・社会参加の機会の継続提供が出来るよう協力する。高齢化が進んでいる住民へ向けての、CPの機能理解の向上とする	1: 高齢者		昨年の10月 以来の再開。運営委員も変化があり、メンバーは10名以上となった。新栄CPからの時間もいただく。	2	67
29	勝田南健康フェスタ	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	勝田南町内会と地域ケアプラザが連携し、今後、新たな地域コミュニティの場を創出するため。コロナ禍で外出の機会が減った地域の方々への外出のきっかけとする。	5: 地域		4月に町内会館が完成し、一般開放に協力することとなった。今年度は「勝田南健康フェスタ」と題し、町内会館完成時のアンケート結果にもとづいた内容を取り入れて、12月から3月に5回の連続講座を開催する。	1	5
30	第2弾 スマートフォン講座	令和3年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	シニア世代を対象としたスマートフォン講座。使用方法への不安は大きく、基本操作や知識が未熟な故に詐欺被害などに遭うケースも考えられます。5月・6月に開催時に参加出来なかった方からの要望を受けて開催。	1: 高齢者		講師にソフトバンク(株)とソフトバンクショップ 港北SC店へ依頼して開催しました。 10月4日 android編 10月21日 iPhone編 13:30~15:30	2	14
31	第1回女性と子どもたちへの支援 無料食品配布会	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ひとり親世帯やDV被害を受けている方など女性と子どもへ、食品配布会を開催。NPODV対策センター主催。青葉区で開催時にエリアからの対象者がいるため、CPでの開催により、参加へのハードル下げ、支援を広げる。	5: 地域		NPODV対策センターが主催する食品配布会にCPとして場所を提供をする。対象者への支援として、相談会や子供イベントを開催することで、食品を配布するだけでなく支援の輪を広げていく。子どもへハロウィンイベント開催。	1	14
32	シニアボランティアポイントカード登録講習会	平成27年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	現在ボランティア活動に参加している方で、ポイントカードを所有していない方を対象に開催。制度の趣旨理解を深め、各活動の更なる発展を狙う。	5: 地域		シニアボランティアポイントセンターへ開催申請を行い、講師を生活支援Coが務めた。既にCPで活動しているものの、カードの登録を済ませていない方や、地域で活動している方を呼び込みことができた。	1	8
33	打楽器コンサート	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	打楽器コンサートグループあしあとによるコンサートを開催することで、これまでCPへ来たことのない世帯を呼び込み、CPにおける子育て支援を周知する機会とする。	4: 子ども、青少年		NPO打楽器コンサートグループあしあとによる演奏会。体験型のコンサートであり、参加世帯からの評判も上々に今年も開催する。Instagramによるライブ配信も実施。10/5を子ども向け、11/1はママパパ向けの演奏。	2	49
34	しんちゃんウォークラリー	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	CP祭りの代替イベントとして開催。コロナ禍に於いても、感染対策が可能であり、地域向けのイベントとして開催することで、地域の繋がりが絶えることが無いように開催。子どもからシニアまで、顔の見える関係づくりを目指す。	5: 地域	1と4	CPに隣接するせきれいのみちを歩き、早淵公園・せせらぎ公園・茅ヶ崎公園を巡るラリー。しんちゃんシールを配布して、新栄CPがゴール。フォトコンテストも同時開催し、スマホで撮影しメールするなどスマホの活用を促す。	1	40
35	年末おそうじ隊	平成23年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	日頃ケアプラザを利用している貸室団体や地域のボランティアを対象に開催。日頃利用しているケアプラザを自ら清掃することで、備品管理や環境整備の意識高揚を図る。	5: 地域		コロナ禍につき、貸室団体は3名まで募集する。日頃利用している部屋や備品を清掃していただく。	1	21
36	第2回女性と子どもたちへの支援 無料食品配布会	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ひとり親世帯やDV被害を受けている方など女性と子どもへ、食品配布会を開催。NPODV対策センター主催。青葉区で開催時にエリアからの対象者がいるため、CPでの開催により、参加へのハードル下げ、支援を広げる。	5: 地域		NPODV対策センターが主催する食品配布会にCPとして場所を提供をする。対象者への支援として、相談会や子供イベントを開催することで、食品を配布するだけでなく支援の輪を広げていく。子どもへクリスマスイベント開催。	1	27
37	高齢期のお片付けと防災備蓄の収納について	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	・権利擁護に関する普及啓発。 ・終活の内容を通じて、生き生きと生活していただけるような支援につながる。	1: 高齢者		生前整理アドバイザーを講師に、物の片付けの証、合わせて、高齢期の防災備蓄の仕方。関連して終活情報の提供を行った。都筑区版エンディングノートも配布した。	1	26
38	お寺でフレイル予防	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防普及啓発事業の必須テーマである「栄養改善」、「オーラルフレイル」を出張講座として開催。	1: 高齢者		出張介護予防講座として、最乗寺にて11月はヘルスメイトによる栄養講座と山本記念病院PTTによる体操、12月は歯科衛生士によるオーラルフレイル予防と笑顔トレーニング、地域体操講師による若返り体操を実施。	2	24